

地域の環境美化リーダー
宜野湾市クリーンリーダーを告知ですか？

道端にごみが散乱していたり、不法投棄されているのを見て、嫌な気分になったことはありませんか。そんな時、活動しているのがクリーンリーダーの皆さんです。今回は、そのクリーンリーダーの役割や活動内容について紹介します。

クリーンリーダーとは

環境対策課では各地域のゴミに関する情報を常に把握し、地域の美化向上・環境保全のため、ゴミ減量の推進やゴミの散乱・不法投棄の防止を迅速かつ適切に行わなければなりません。しかしながら、広大な面積を持つ宜野湾市では、職員が日々パトロールを行っても全地域の状況を常に把握することは困難であるため、平成4年度より「宜野湾市クリーンリーダー設置規定」に基づき、各行政区の自治会から推薦を受けた住民の方をクリーンリーダーに委嘱しています。クリーンリーダーは、各地域のゴミの散乱の発見及び情報の収集、資源の再利用・ゴミの減量化に関するあらゆる情報を収集し、清掃指導員と連携をとり、地域の環境保全の対策を協議するなど、地域の環境美化のリーダーとして活動しています。

クリーンリーダーの主な活動内容

ごみの出し方・不法投棄に関する情報収集

地域のパトロールを行い、ごみの出し方が悪い場所や、不法投棄を見つけた際は、市の職員へ速やかに情報の提供を行い、出し方指導や不法投棄をされない環境づくりに努めています。



ポイ捨て防止キャンペーン実施中



ごみのポイ捨て防止公開パトロール

1年に1回、5月30日(ゴミゼロ)に、市内のスーパーマーケットでポイ捨て防止のチラシ配布や携帯灰皿の配布など、市民へのポイ捨て防止の普及啓発に努めています

クリーンリーダー活動報告会

毎月1回、各地域のクリーンリーダーの活動報告会を行っています。報告会では各地域のクリーンリーダーの報告書を参考に、優先課題の調整や今後の対策等の協議を行い、各地域の課題への迅速な対応を行っています。



Q1

どのような形で選ばれているの？

2年に1回、各自治会から推薦を受けた方が、宜野湾市長よりクリーンリーダーの委嘱を受けます。2年間の任期ですが、自治会から再度推薦されれば、引き続きクリーンリーダーとして活動ができるため、地域美化推進のため2年以上務める方もいます。

Q2

クリーンリーダーは何人いるの？

各自治会から2名のクリーンリーダーを推薦していただいています。宜野湾市は23の行政区があるため、23行政区×2人＝46人となります。昨今、地域の方々のごみへの関心が高まっているため、クリーンリーダーの活動はなくてはならない必要不可欠なものになっています。

宜野湾市クリーンリーダー活動状況



委嘱状交付式



クリーンリーダー活動報告会



ゴミのポイ捨て防止公開パトロール



倉浜衛生施設組合施設見学会

台風時のごみ収集について

台風時(暴風警報発令時)には、ごみの収集は行いませんので、次のごみ収集日に出すようお願いいたします。ただし、午前10時までに暴風警報が解除された場合には正午から収集を行います。10時を過ぎてからの解除になると、その日の収集は行われず翌指定日に収集を行いますので、お間違いのない様ご協力をお願いいたします。

お願い

- 台風が発生した場合は、市の防災無線放送や自治会の広報マイクにてごみ収集について事前に周知を行っております。台風情報をこまめに確認し、耳を傾けて頂く様ご協力をお願いいたします。
- 台風接近時にごみを出すのは大変危険です。次の収集日に出して頂く様ご協力をお願いいたします。また、台風により収集が行われなかった場合でも、臨時の収集日を設けることができません。次回の収集日に出して下さい。
- 台風後はごみの排出が多くなるため、収集が遅れることがあります。ご理解・ご協力をお願いいたします。



問合せ：環境対策課 ☎893-4411(内線452~455)